



広報

うまじ

第306号

平成31年4月1日発行



馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。

ポケットパーク完成



馬路温泉北側にポケットパークが完成し、3月22日にオープンしました。

村内の子どもたちには原風景として遊びながら郷土愛を育み、観光の方々には、思い出のワンシーンとなる。「馬路村の山並みをモチーフにした遊び場」ができました。

遊びエリアのすべてにゴムチップが使われ、転倒時のけがを軽減し、滑りにくい舗装です。

平成31年度一般会計当初予算	2・3
赤ちゃん万歳・レイチェルコーナー	4
第36回中芸地区子ども駅伝競走大会	5
おらが村の学校だより®	6・7
議会だよりNo.156・村表彰	8～11
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	12

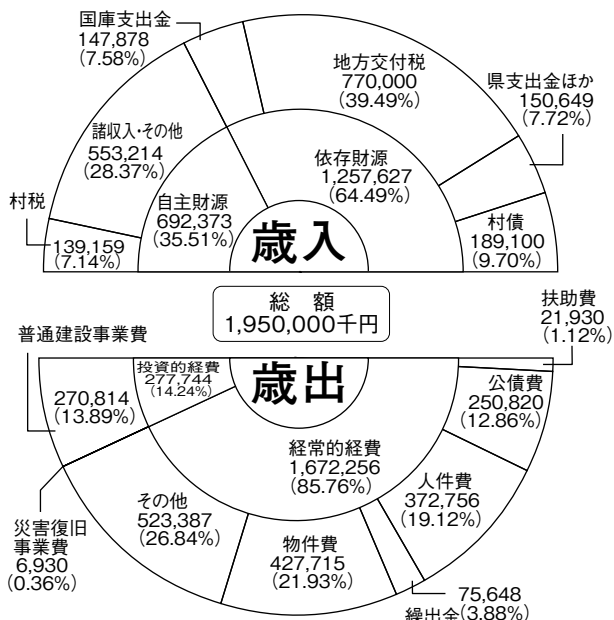
目次

地域おこし協力隊・集落活動センターやなせ	13・14
Dr.中川の木の下で診察室から	15
お知らせ	16
行事予定表	17
村内あちらこちら・村のできごと	18

平成31年度 一般会計当初予算 19億5千万円

本村の平成31年度当初予算は、普通交付税については前年度並みを見込んでいるものの、今後の見通しは厳しく、また、馬路村就業改善センターの建替えをはじめとする公共施設の老朽化への対応など大きな財政需要も見込まれることから、平成30年度予算における各施策をPDCAサイクルにより検証を行い、事業の必要性を吟味した上で、「馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本目標につながる予算としました。

そして、南海トラフ地震対策である「住民の安全と防災に強い村」を実現するための施策や、「住民の健康と福祉の向上」に対する施策においても、職員一丸となって取り組んでいきます。



前年当初比

4.92%減

本年度の当初予算は1,950,000千円で、前年度2,051,000千円との比較では101,000千円(4.92%)の減額となっています。

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,257,627千円(構成比64.5%)、自主財源は692,373千円(構成比35.5%)となっています。前年度比では、依存財源が108,553千円の減額となっています。

地方交付税においては、普通交付税及び特別交付税ともに、前年度並みの普通交付税690,000千円、特別交付税80,000千円を計上しました。基金からの繰入金は317,675千円で前年の338,782千円と比較すると21,107千円(6.32%)の減額としていますが、平成30年度までで廃止された普通交付税特別枠の影響による財源不足を補うために、財政調整基金で74,073千円、減債基金で100,000千円を繰入しています。

今後の財政運営においては、基金の適切な管理に加えて、ふるさと納税の拡大による一般財源の確保や事業実施の年度調整などが重要な要素となっています。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は1,672,256千円で、前年度に比べ20,643千円(1.3%)の増額となっています。投資的経費は277,744千円で、前年度に比べて121,643千円(30.5%)の減額となっています。また、目的別では、増額した主な費目は農林水産業費であり、減額した主な費目は土木費、消防費、災害復旧費となっています。増額の主な要因は、馬路村農業振興事業及び馬路村村産材加工力強化事業の事業費増加によるものです。また、平成31年度からの新たな事業として、個人住宅の新築に対する補助や、魚梁瀬地区における集落活動センターに関する予算を計上しています。

馬路村まち・ひと・しごと総合戦略が最終年度を迎えることから、これまでの取り組みの総仕上げを行うとともに、4つの基本目標である、村産品の外商や交流人口の拡大、子育て環境の整備等の関連事業において重点的に予算の編成を行っています。

総務課

《取り組む主な事業》

戸籍や選挙、税務、消防・防災対策、財務等自治体としての基礎的な事務を着実につかさどりつつ、職員の資質向上と適正で効率的な行政の推進に努めます。

●防災事業の推進

耐震診断・耐震設計の無料化、耐震改修工事への村補助金の上乗せにより、各家庭の耐震化を強く推進し、家屋の倒壊による被害軽減を図ります。また、通電火災を防ぐため震度5以上の地震があった際に、家庭のブレーカーを落とす感震ブレーカーの設置に取り組みます。

地方創生課

●I・Uターン者の獲得

I・Uターン者を確保していくためには、住民が「住み続けたい」という意識を醸成し、「住んでみたい」という意識を醸成していくことが重要です。

●地域活性化活動への支援

住民自らが中心となり、村の活性化や交流人口の拡大を図りつつ、持続的な馬路村を築いていくことに対して支援していきます。

●交流イベントin東京

関東圏の特別村民を対象とした交流イベントを東京で開催し、特別村民との交流を図ることで関係人口の拡大を目指していきます。

●魚梁瀬地区の維持・創生

集落活動センターやなせが設立したことにより、活動拠点である馬路村開設センターの施設整備を行います。また、集落支援員を配置し、集落活動センターの新たな取り組みについて支援していきます。

健康福祉課

村民の健康と福祉向上を目的として、馬路村地域福祉計画・馬路村地域福祉活動計画に基づき、村民の誰もが住みなれた地域で、安心して暮らし続けることができる村づくりを目指します。

●住民主体の村づくり

世代を超え、誰もが集い活躍できる場所として、各地区で実施している「あつたかふれあいセンター事業」を基盤に、誰もが安心して暮らし続けるための事業を展開します。また、住民が主体となつて取り組んでいる各地区の座談会等の活動を支援し、地域力の向上を図ります。

●健康の維持向上

特定健診がん検診・歯科検診受診率の向上に努めるとともに、糖尿病性腎症重症化予防プログラムや、糖尿病予防教室の実施など、診療所と連携して病気の早期発見、早期治療につなげます。また、小中学校や地域でヘルスメイトによる食の健康教育や、壮年期の健康づくりとして、村内事業所に出向き、血管病対策の推進のための健康教室や、健康パスポートの定着を図り、全世代で健康管理に取り組む人を増加させることにより、生活習慣病発症と重症化の予防に努めます。

●子育て支援

妊娠時から子育て期までの切れ目のない総合的な支援として、子育てひろばの開催や、相談体制、親も育ち学べる体

平成31年度村民一人当たりの一般会計予算額

2,369,380円／人
(19億5千万円／27年度国勢調査人口823人)

消防費 66,321円 中芸消防署(消防・救急) 	農林水産費 294,247円 農道、林道、村道小規模 など 	総務費 540,200円 住民票、戸籍、選挙、統計、 有線放送、交通安全など 	
教育費 155,666円 小中学校、教育委員会 	商工費 132,290円 観光、商工会、納涼祭など 	民生・衛生費 464,010円 保育所、健康診断、 ごみ処理など 	
災害復旧事業費 8,420円 農地・道路災害など 	土木費 190,677円 村道、河川管理、 公営住宅など 	その他の経費 517,549円 議会、借金返済など 	
平成30年度末 基金残高見込み	16億5千万円	平成30年度末 地方債残高見込み	24億9千万円
一人当たり貯金額	2,004,860円	一人当たり借金額	3,025,516円

制整備に取り組み、子どもを育てる喜びを実感できるよう環境の整備を図ります。

産業建設課

●社会資本整備事業

国の社会資本整備総合交付金を活用して、インフラの維持・整備を行います。防災に強く、安全・安心な道づくりを目指し、本年度は、西谷橋、河口2号橋、長瀬橋の補修工事等の事業を行っていく予定としています。

●国土調査

本年度の調査区域は中ノ川地区、朝日出地区、日浦地区で、本調査の字名は、野口、北寺、已屋谷、中丸山、人ヶ谷、道ノ下、谷口、高尾、五郎淵、横岩、カラ谷です。再調査の字名は、野口、北寺、中丸山、道ノ

下、谷口、高尾、五郎淵、横岩及びカラ谷が対象になります。

●農業振興

農作業道の開設、農道の維持修繕、村道小規模事業による基盤整備を行い、作業の効率化を進めます。馬路村農業協同組合と高知大学が共同で行っている、種子油を活用した健康領域の機能性に関する研究への支援を通して、ユズ産業の新規市場と雇用の拡大及び農家の所得向上を目指します。

有害鳥獣対策のシカ防護柵について、一団の農地ごとに大きく囲み、効率のかつ持続性のある設置に向けて、馬路村農業協同組合及び地域と連携して取り組んでいきます。また、これまで行ってきた駆除報奨金制度、狩猟免許取得補助、狩猟税補助についても、引き続き県や猟友会等と連携して実施していきます。

●林業振興

「森林経営管理法」が平成30年5月に成立し、市町村が実施する森林整備やその促進の取り組みの財源として森林環境譲与税が平成31年度から交付されます。この財源を活用して森林の集約化を進めるため、森林所有者への意向調査を実施します。

森林経営計画に基づき施業集約化と効率的な路網整備を促進し、森林所得者の山林所得向上につながる基盤整備等を支援していきます。本年度は、西裏・根来谷地区、押谷地区、魚梁瀬地区で間伐等を実施します。

一方、森林整備から原木供給、加工流通までを事業体が連携し、林業一体として取り組むことで、地域材の増産及び事業体の経営体質の強化を図ります。特に馬路村材加工協同組合は、高知県県産材加工力強化事業を活用してツイン丸鋸盤を導入し、製材機能の強化を図っていきます。さらに、関西圏へ卸別販売を伸ばしていくため、「高知県産業振興アドバイザー事業」を活用して、大阪の建築家と連携した新規取引先の開拓に取り組みます。

●観光・商業振興

平成31年2月1日から「リョーマの休日」自然&体験キャンペーンがスタートし、高知県ならではの自然と地域の体験を中心に今まで以上の観光客を呼び込もうと取り組んでいます。高知県東部観光協議会

や馬路村観光協会と連携して村の観光産業の振興に取り組んでいきます。

ふるさと納税につきましては、魅力ある返礼品を充実させていくとともに、馬路村のふるさと納税のPRに力を入れ、さらなる納税額のアップを目指します。

教育委員会

教育委員会は、馬路村教育振興計画を踏まえて、学校教育計画を策定しています。学校教育計画では、少人数学級のため小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通した一貫教育を行い、思考力、判断力、表現力を付けるための計画を作っています。また、学校は地域の皆さんに育てていただくとともに、地域に元気を届ける役割もあります。村の自然や文化を継承する活動や、伝統である挨拶運動を続け、知・徳・体をしっかりと学んでいくことを毎年の目標としています。

一方、少子化や地域における連帯感、人間関係の希薄化が進む等、子どもを取り巻く環境が大きく変化している中、子どもが社会に適応する力や、共によりよい社会をつくる力を持ち、地域と関わりを持つことは、地域の活力を生むだけでなく、将来の社会を担う人材育成にもつながります。これからは、地域と共にある学校、そして村を誇りに思える教育の実践を行っていきます。



赤ちゃん万歳

＊パパ・ママといっしょ＊

こんにちは！ぼくの名前は「そうすけ」です。

自然がすきなので、はやく川であそんだり、虫をとったりしたいです。

このごろは近所のゆずばたけのあたりでお散歩をしていることが多いので、見かけたら声をかけてくださいね。



おおかわ そうすけ
大川 宗介くん（日浦）

平成30年8月4日生

（保護者 大川 匠也さん・陽子さん）

レイチェルコーナー



国際交流員：レイチェル・ページ

皆さん、こんにちは！今回はイングランドの美しくてすてきな遺産のお話です。イングランドは歴史深いところで、お城や古い邸宅、国立公園といった遺産がたくさんあります。その中で、私が一番好きなアニック・カッスルとリンデイスファーン島を紹介します。

アニック・カッスルは、スコットランドの近くにあり今も人が住んでいるお城です。本丸もすごく、庭園も有名です。ここは、ハリー・ポッターや世界ではやっていたダウントン・アビーのシーンを撮影した場所で観光客は、シネマツアーが楽しめます。

庭園は私の一番好きところです。時季によって違う花が丁寧に育てられています。桜もあり、春がくると日本っぽく花見を行っています！庭園の一番面白い所は毒庭です。この庭は毒のある植物がたくさん植えられています。お城は私の通っていた大学とかなり近かったので、ここにはたくさんの大切な思い出があります。



左上：アニックの庭園、右上：お城▶
リンデイスファーン島は先に紹介したアニック・カッスルと近く、日帰りで両方を楽しむことができます。昔、この島にキリスト教の僧が住んでおり、干潮のときは、本土とつながるので、僧らは本土に行って説教し、満潮になったら、島で瞑想したり祈ったりしました。この島は精神的な風景があり、大修道院の跡も見えます。

また、蜂蜜酒〔リンデイスファーンミード〕も有名で、世界中で売られています。周りの海は一年中とても寒いですが、冬でも毎日海に入る人がいます。

いつかイギリスを訪れる機会があったら、ぜひ行ってみてください！

左下：私の父はビーチで石の塔を作っています、右下：修道院の跡

第36回

中芸地区子ども駅伝競走大会

6年ぶりに出場

2月17日(日)、第36回中芸地区子ども駅伝競走大会が田野町ふれあいセンター前を起点に開催されました。

馬路村からも6年ぶりに魚梁瀬小学校の2チームが参加し、活気ある大会になりました。



▲中芸子ども駅伝競走大会に参加した魚梁瀬の子どもたち

(練習について)

2月1日から練習を開始しましたが、大会当日まで日数もなく、人数もギリギリ10人しかいないため、誰かが欠ければ1チームになる状況でした。そんな大人たちの心配とは裏腹に、練習を楽しんでしている子どもたちの姿を見て指導する側にも熱が入ります。メニューは長く走るメニューからインターバル、タスキの渡し方など、子どもたちが飽きないように1時間以内で、遊びも取り入れて行いました。

(大会当日について)

大会当日は、中芸地区から22チームが参加し、魚梁瀬の子どもたちは緊張した様子もなく、いつもと同じように本番に臨みました。指導者の間で心配されていた、タスキの受け渡しも失敗することなく、きちんと次走者へ渡していました。全員が力を出しきり、総合順位は馬路Aが9位、馬路Bが15位と健闘しました。ご協力いただいた保護者の皆さま、地域の方々、本当にありがとうございました。

この大会へ参加したことによって、子どもたちの自信につながったと思います。これからもいろいろなことに挑戦してほしいと願っています。

チームの結果については、以下のとおりです。

順位	チーム名	総合タイム	1区(2km)	2区(1km)	3区(1.5km)	4区(1.5km)	5区(2km)
9	馬路A	37分16秒	井上 和奏 8分00秒	柴田 奏依 4分36秒	関 ラファエル初樹 7分29秒	関 ステイファン勝 6分42秒	関 メタ丁花新 10分29秒
15	馬路B	43分56秒	氏原 佳乃子 10分30秒	森脇 輝真 5分26秒	浜田 優 9分20秒	門田 健 8分23秒	森脇 勇吾 10分17秒



▲区間賞に輝いた、井上和奏さん

今大会では、魚梁瀬小学校5年の井上和奏さんが1区を走り、区間賞(女子の部)となりました。和奏さんは練習中に下級生の面倒を見るなど、チームを率先して引っ張ってくれました。



▲2区から3区へタスキをつなぐ

おらが村の学校便り 58

馬路小 学習発表会

2月8日、就業改善センターで馬路小学校の「学習発表会」が開催されました。保育園児から保護者や地域のお年寄りまで、たくさんの人たちに集まっていただき、堂々と日頃の学習の成果を発表しました。

全校合唱で、「つばさをだいて」と「馬路つていいな」を歌いました。保育園児の前だったので、すごくきんちょうで歌えました。

2年 芝ひなみ



わたしは、ムキムキ先生や、ちよつとはずかしかったけど、大きなこえではつびょうできてよかったです。ニャンコスターもやって、ちよつとはずかしかったけど、ゆうきをもつてやったら、みんなをわらわせたので、よかったです。

1年 小松 わと

わたしは、ムキムキ先生となわとびをしました。ニャンコスターの音楽でした。1回もひつかからなかったからよかったです。みんな練習のときよりじょうずになっていてよかったと思いました。

2年 牛窓 りこ



1・2年生の劇「学校たんけんレッツゴー」

ぼくは、きんちょうしすぎて最初のひとこと目でかんでも、てんぐが出てきたとき、みんなが笑ってくれて、きんちょうがほぐれました。最後の場面では、かまずに言えなし、七斗くんと思が合ったからよかったです。

4年 坂本 こうき

何回も練習してきたジャンプの所は、4人の息がそろっていいタイミングでとべたので、とべたしゅんかん、心で（やったー）とさけびました。練習のせいかが出ました。

3年 田中 ゆな



3・4年生の劇「宝は何だ！」

最初、3・4年生の劇を見ました。今のギャグを入れたりして、とてもおもしろかったです。次の1・2年生の劇は、元気でなわとびもすごかったです。最後に私たちの番で、初めは役がないので最後のセリフを確認したりしました。みんなセリフが少し速くなつていて気をつけようと思ったけど、結局速くなつてしまったので、少し残念でした。けれど、セリフを間違えずに、踊りも元氣よくできたので、安心しました。

6年 大野 瑠葉



5・6年生は、総合学習で学んだことを劇にした「見たい！ 知りたい！ 盛り上げ隊!!」～馬路村の未来～

平成31年 第2回 3月定例会の概要

平成31年3月定例会は、3月5日から8日までの4日間の会期で開催された。

5日は定例監査報告等の諸般の報告に続いて、平成30年度補正予算7議案を審議、採決し、原案どおり可決された。その後、指定管理の指定や条例の制定及び条例の一部を改正する条例、平成31年度一般会計予算及び特別会計予算など14議案の提案説明が行われた。

6日は議案精査のため休会。7日は6氏が一般質問を行った後、議案等の質疑、採決を行い、5日に提案された14議案の審議、採決を行い、原案どおり可決し会期を1日繰り上げて閉会した。

平成31年 第2回 定例会で議決された議案などの賛否一覧表 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 一：議長

		小松博	栢山民夫	山中隆	岡田元生	五味隆仁	岩城勝則	皆津由理	木下英年	結果
議案第1号	平成30年度馬路村一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第2号	平成30年度馬路村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第3号	平成30年度馬路村簡易水道特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第4号	平成30年度馬路村診療所特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第5号	平成30年度馬路村介護サービス特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第6号	平成30年度馬路村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第7号	平成30年度馬路村小水力発電特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第8号	馬路村魚梁瀬森林保養センターの指定管理の指定について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第9号	馬路村ポケットパークの設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第10号	職員の分限に関する手続及び効果等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第11号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第12号	一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第13号	魚梁瀬森林公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第14号	馬路村魚梁瀬集会所設置条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第15号	平成31年度馬路村一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第16号	平成31年度馬路村国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第17号	平成31年度馬路村簡易水道特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第18号	平成31年度馬路村診療所特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第19号	平成31年度馬路村介護サービス特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第20号	平成31年度馬路村後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
議案第21号	平成31年度馬路村小水力発電特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決

常任委員会・特別委員会の活動報告

村づくり推進常任委員会

■2月20日

「執行部からの説明」

馬路林材加工協同組合の取組について「JAS機械等級区分」の取得や「減圧乾燥施設」の整備による見せる工法への対応、邸別用住宅製品の生産などの報告を受けた。

また、製品の製造にあたり、課題となっている機械更新の必要性について現状の説明を受けた。

これに対し、委員は新たに導入予定の機械の性能や取組方針について質疑を行い、労働者の環境整備や処遇改善等による雇用の増大と林業活性化につながるよう、要望を行った。

「所管案件の調査・研究及び提言に関する事項」について

「標準」町村議会傍聴規則の一部改正を踏まえ、他町村の傍聴規則等を対比するなど、本村の「傍聴人取締規則」の在り方について検討した。

道路整備促進特別委員会

■2月20日

執行部から「主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会」の活動として、平成31年2月6日に県道の整備促進を図るため、高知県土木部長等へ要望活動を行ったことについて報告を受けた。

また、同日に開催された安芸土木事務所との情報交換会では、先に安芸土木事務所から県道安田東洋線（平瀬工区）の工事進捗状況や工法、今後のスケジュール等の説明を受けた。

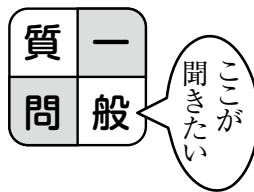
これに対し、県道安田東洋・魚梁瀬公園線の工事における通行時間制限の実施に関し、住民生活や村の産業に配慮されるよう県に要望を行った。

議会運営委員会

■3月1日

平成31年第2回定例会の日程について

執行部提出予定の議案等により会期を3月5日から8日までの4日間とし、6日は議案精査のため休会とした。



一般質問には、6氏が立ち次のとおり質問を行った。（質問趣旨、執行部答弁要旨）

山中隆 議員

村の方向性について

問 行政経験も十分である村長は、就任して1年がたとうとしているが、いまだ村の方向性が見えない。漫然と今までを踏襲することなく、逆転の発想も考えるときではないだろうか、今後どう取り組むのかを問う。

答（村長）

日本全体の人口構成を踏まえれば、村の人口が減っていくことは仕方がない面もあるが、思いを持ち、村の活性化につながる活動に熱心な方などの人材を増やしていきたいと考えている。

村に移住し、仕事や暮らしを通して地域づくりに取り組む「地域おこし協力隊」や、馬路村に関心をもち、折に触れ応援や活動の輪を広げる「特別村民」などの関係人口、多面的なサポーターである企業や大学、学生等ブレイヤーの皆さんなどと、それぞれの活動が融合し合うことで村はにぎやかになり、人が人を呼び、仕事が仕事を作っていく村の姿をイメージしている。「にぎやかな過疎地馬路村」になるよう、人口減でも人材増に、さらには人材の育成と確保により、本村の生き残りやかけた施策等の実施と発展を目指して、村内外の主体的多様性のある方々と、職員ともに一丸となって挑戦していきたい。

岡田元生 議員

山林に囲まれた村の里山環境整備について

問 森林経営管理法に基づき、適切に管理されていない山林などの整備に充てるための森林環境譲与税が導入されることになった。

村の森林率は全国でもトップクラスであり、戦後林業で栄えた馬路村は草刈り場であつた城山や三宝山をはじめ、里山の畑や田んぼまで杉やヒノキが植林された。密植することにより、間伐と主伐で2度の収入を得られるものもくろみは林業不況により崩れ、木材の伐採や間伐等の手入れがされない状況となり、私たちの集落の周辺まで植林され大きく育った林により、日照や景観、見通し及び水源など生活環境の悪化が進んでいる。豊かで美しく住み良い環境を整えるために、里山の山林整備を重点に取り組むべきときではないか。

答（村長）

里山の整備は切実で重要な課題であり、森林環境譲与税も活用できると考えている。まずは見本を示し、里山整備への理解を深める取組を行いたい。

岩城勝則 議員

国土地籍調査の再調査について

問 旧地籍図の未調査地区（白地）等の再調査は、固定資産税の課税に不公平が生じ、また所有権移転登記に支障が生じている。このまま放置することは、村にとり問題が生ずることが危惧されるため、再調査を早急に実施すべきではないか。

答（村長）

本村では、昭和50年ごろに行った国土地籍調査の実施地区については、全地区を再調査対象とすることを基本的な方向としている。全額、村単独の費用となるため、毎年予算の範囲内で実施している。

また登記所に備え付けの17条地図は、平成17年3月の改正不動産登記法に基づき14条地図と改められ、その白地には所有者不明地や地番記載漏れなどが存在している。現在の再調査においても、所有者不明地や筆界未定地等は白地と表示される。

長期化される再調査は、白地も同様に当該地ではなく「字」単位で、継続実施していくので、村内外の所有者の皆さまのご理解ご協力を願う。

小松博 議員

森林環境税等について

問 林業界の悲願であった森林環境税が創設され、森林環境譲与税は新年度から導入されることとなった。

平成31年度の村の行政方針や一般会計当初予算への計上も見られるが、今後この財源をどう活用するのか。

答（村長）

森林経営管理法の施行にあわせて創設される森林環境譲与税について、村では搬出間伐など森林整備に必要な集約化を進めるため、本年度から森林所有者への意向調査を馬路村森林組合と連携を図り行う計画であり、国からの配分を有効に活用する。

今後は、森林所有者の意向を確認した上で、林業事業体による積極的な森林整備を展開する。

また、所有者不明の森林の増加や境界未確定の森林の存在においては、市町村が自ら管理を行う「新たな森林管理システム」の導入を行い、高知県林業学校のインターンシップ制度などを活用し、林業事業体の担い手確保に努める。森林整備と並行して、森林や林業への理解促進のために、木材の利用や普及啓発等の取組も着実に進めていく。

栢山民夫 議員

魚梁瀬の水源地について

問 魚梁瀬で今年になって行った水源地のボーリング調査の今後の見通しと、災害を想定した場合に水源は魚梁瀬丸山台地内に必要ではないか。

答（村長）

平成29年度に魚梁瀬地区の地形図の確認や地区住民への聞き取りなどの事前調査を行い、その結果を基に本年1月にボーリング調査を実施したが、渇水期であったことが一因で、水源としての水脈は見つからず不調に至った。

平成31年度には電気探査で地形を把握した結果を踏まえ、ボーリング調査を継続していく。

また、魚梁瀬地区の水源は災害時の緊急的な状況の想定やさまざまな面で、魚梁瀬丸山台地に確保することが理想的であると考えている。

魚梁瀬杉の家の管理及び運営について

問 魚梁瀬杉の家の指定管理者の協定締結が本年3月末となっているが、4月からの管理及び運営など村の対応を問う。

答（村長）

魚梁瀬杉の家の指定管理は、馬路村観光協会魚梁瀬支部との協定が本年3月末まで、昨年12月から募集を行ったが申請の申し出はなかった。指定管理以外の方法として、魚梁瀬杉の家のレストラン運営を任務とする「地域おこし協力隊」の募集も開始しているが、問い合わせにとどまっている。

当面の間は、村直営で管理及び運営を行いながら、本年3月31日に開所した「集落活動センターやなせ」の運営や活動状況等とあわせて、協議、検討を行い、本村のシンボルである魚梁瀬杉の普及と交流施設としての活用を図っていく。

皆津由理 議員

魚梁瀬中学校の設備について

問 現在、魚梁瀬中学校の校舎にはトイレの設備がなく、

中学生は日常的に不便さを感じ、その切実な思いは学校新聞にまで書かれている。

かねて魚梁瀬中学校において、トイレの必要性や教室の不足の訴えがあったようだが、教育長はこの現状をどう捉えているのか。また、今後の取組について問う。

答（教育長）

教育委員会では、児童生徒が安心して学び、楽しい学校生活を過ごすためには、教育施設の環境整備が必要だと考え、常に学校と協議の上、予算の範囲内で進めている。

魚梁瀬中学校のトイレについては、平成27年度に旧中学校取壊しの時に撤去されたが、学校からの要望で一部改修工事を行っており、生徒に学校生活で著しく不便はかけていないという判断をした旨の回答をしている。

今年に入ってから、男子用の便器が小さいという要望があり、6月の補正予算で対応する方向も検討しつつ、予算執行の有効性・公平性に考慮した教育施設の環境整備を図っていく。

平成30年度 馬路村表彰

馬路村食生活改善推進協議会は昭和58年に設立され、当時の主な活動は成人病予防として、減塩普及啓発のため、各家庭のみそ汁の塩分測定やうす味習慣の定着化の講習を各地区で行い、「減塩活動」に尽力された。ここ数年は、保育、小中学校への訪問活動として食育講座や調理実習などバランスのよい食事を通して将来を担う子どもたちへ健康教育に努めるなど、地域全体の食育推進活動へと展開している。また、現在の会員は24人が在籍し、高齢者には低栄養予防、骨折、転倒予防の取り組みを行っている。



○社会福祉功労賞 馬路村食生活改善推進協議会

平成31年3月25日、馬路村コミュニティセンターにて、馬路村表彰規定により馬路村食生活改善推進協議会が表彰されました。

平成31年 第3回 臨時会の概要

平成31年第3回臨時会は、3月22日に開催。
同意議案（副村長の選任）の議案説明が行われ、審議の結果、原案どおり同意、可決され閉会した。

◎同意議案 副村長の選任
中嶋健次
昭和49年5月23日生
千葉県千葉市



五味 隆仁 議員

五味隆仁議員は、町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に努めた功績により、平成31年2月21日に開催された高知県町村議会議長会第70回定期総会において自治功労者表彰を伝達されました。

全国町村議会議長会 自治功労者表彰

平成31年第3回 臨時会で議決された議案などの賛否一覧表

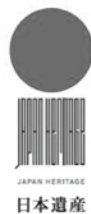
一：議長

		小松 博	杉山 民夫	山中 隆	岡田 元生	五味 隆仁	岩城 勝則	皆津 由理	木下 英年	結果
同意議案第1号	副村長の選任について(中嶋健次)	賛成=7票、反対0票								同意



中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.20・21～



日本遺産
Story #051

体験型観光の先進地立役者！蒲 勇介さんの講演

3月3日（日）、高知県東部観光協議会主催で岐阜県は長良川おんぱくから小規模な体験プログラムを短期間に集めて行う「オンパク手法」の伝道師の蒲 勇介さんを講師に招いて講演会が開催されました！体験型観光の極意を伝授していただくべく参加してきました。中芸の体験型イベント「ゆずFeS」もこのオンパク手法を用いて開催していて、冒頭にはゆずFeSリーダーの森大樹さんより過去に開催した中芸の体験プログラムを紹介いただきました。



講演会では、長良川おんぱくによって地域の資源や人材を見つけることができ、若者がやりたいことを試せるプラットフォームにもすることができたことなど、どのようなことを実践してきて、どんな変化があったのか、苦労話も交えながらお話しいただきました。

蒲 勇介さんの取り組みから、このオンパクの輪は全国で大きく広がっていて、高知県では中芸地域や佐川町でも開催され、高知県内外から多くの方にご参加をいただいています。

日本遺産中芸5町村の若手職員研修！

講師として、観光未来プランナーであり、(株)ANAシニアアドバイザーを務める丁野 朗先生をお呼びして、2月13日（水）中芸地域の課題を考え、その克服にはどんな事業ができるのか、中芸地域5町村の若手行政職員の目線からワークショップを通して、計画をした事業を発表していただきました。中芸地域の文化や伝統、ゆずと森林鉄道のストーリーが認定されている中芸の日本遺産についてワークショップを通して、より理解し、考えを深めることで、若手職員のスキルアップと共に日本遺産の発展につながっていくことを目的としています。

今回ワークショップで作成した事業計画は、3月18日（月）に「中芸みんなの日本遺産シンポジウム」で発表していただきました。

今後もこのような活動を通して、日本遺産の持続的な活用や地域の発展に生かしていきたいと思います。



ゆずFeSであなただけのイベントをつくろう！

ゆずFeSというイベントをご存じでしょうか？中芸地域の資源を使った、小さなプログラムを短期間であつめて開催します。過去には「こんにゃくづくり体験」や「ダム見学ツアー」など中芸の魅力の詰まったプログラムを開催しています。あなたのやってみたいことはありませんか？「第4回ゆずFeS」は今年8月ごろを予定しています。誰でも自分だけのプログラムをつくることのできるチャレンジの場となっていますので、お気軽に下記お問い合わせ先にご連絡ください！

お問い合わせ：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
（中芸広域体育館内） Tel.0887-30-1865
Mail : yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
HP : <http://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索



地域おこし協力隊



保育園児や小学生も、先生たちと見に来てくれました



「松村紫乃&グループ琴」は高知市内や県内外で活躍中



県外に住む、馬路村を愛する「馬路村特別村民」の青年たち

初代の応援隊が「杉の家」にひな人形を飾って始まった、やなせのひなまつり。昨年からはそれを引き継ぎ、高知県東部の「土佐の町家ひなまつり」にも参加させていただいて、さまざまな企画を盛り込むようになりました。

今年も地区の人からお借りしたひな人形や飾りが和室いっぱいになり、魚梁瀬ならでは「森林鉄道ひなまつり列車」や「魚梁瀬未来郵便」、つまみ細工体験、木工品の販売などを実施。杉の家レストラン特製ひなまつり弁当や金林寺さんのお茶席などのご協力もあり、2月28日から3月3日の期間中に、延べ約300名の来場がありました。昨年のひなまつりが良かったからと今年も来てくださった方も、声がとてもしつやかでした。でも、これだけのイベントを

私だけで開催することはもちろんできません。地区の女性たちと作った「やなせひなまつり会」だけでなく、準備や当日に少しずつ協力してくださった方などを含めると、約30名の人たちが関わってくれました。さらに、お琴の演奏会、歌と金管楽器のコンサートは、応援隊活動の中で知り合ったみなさんの「魚梁瀬のためなら喜んで」というご好意で実現したものです。当日はあいにくの雨になりましたが、会場はいつぱいに響く優しい音色を楽しんでいただけました。

みなさんへの感謝の気持ちでいっぱいイベントになり、これから、魚梁瀬に来る人も居る人も、そして一緒に作る人も幸せになれるような活動をしていきたいと思いました。

感謝の「やなせのひなまつり」

隊員 西尾明子



高知県の「自然&体験キャンペーン」が 始まりました！

魚梁瀬ふるさと応援隊も
がんばります！

高知県が展開していた「幕末維新博」に代わって、「自然&体験キャンペーン」が始まりました。馬路村も、魚梁瀬ふるさと応援隊が新しく始めたアクティビティをPRしていこうと取り組んでいます。ダム湖SUPをきっかけに村に来て、温泉に入って宿泊して、そして山へ川へユズ畑へ！ たくさんのお客さんに来てもらいたくだけでなく、村民のみなさんにも楽しんでいただきたいと思います。ぜひチャレンジしてみてください！

やなせダム湖SUP体験

★料金：1人4,800円（村民価格3,500円）道具レンタル・保険料込み
体格や体力によりますが、小学校の中学年くらいから可能です。
小さい子どもは、大人のボードの先端に同乗できます（別料金）
体験は1組1～6名様まで。夏以外も可能です！

★時間：講習と体験で約2時間 ★3日前までに要予約



ほかにも…
魚梁瀬森林鉄道遺構ガイドツアー、
魚梁瀬森林鉄道運転体験、日本遺産
ガイド、曲げわっぱづくり体験など
村にはいろいろな体験プログラムが！



キャンプ場のピザ釜で ピザ焼き体験

★料金：1組3,000円（講習料、ピザ2枚分込み）
＋ピザ追加1枚につき800円

★時間：トッピングから約30分
生地作りから約1時間

★3日前までに要予約



魚梁瀬ふるさと応援隊の連絡先
魚梁瀬多目的施設内 TEL：0887-42-2001 メール：o-yanase@mc.pikara.ne.jp
☆ Facebook 「魚梁瀬ふるさと応援隊」 Instagram 「yanase_oentai」 で検索してください☆

ダム湖SUP、ピザ焼き体験、林鉄遺構ガイドツアーの問い合わせは、魚梁瀬ふるさと応援隊まで。

地域おこし協力隊

うまじ

地域おこし協力隊

隊員 永田 奏

馬路村が誇るゆず。果汁を絞ってジュースやお料理に使用したり、皮をきざんでジャムなどに。果実をそのまま湯船に浮かべてゆず湯も楽しめる。種から油をしぼれば化粧品にもなるし、なんといつてもころんと丸く鮮やかな黄色の見た目は文句なしにかわいい。そんなゆずの実がなるゆずの木はどうだろう。木の幹から枝までびっしりと生やしたトゲは収穫や世話の時に体をあちこち傷つけるし、うっかり地面に落ちた枝を踏めばおどろきだ。切り落としたら危なくない場所に集める、そして燃やす...というのが村の人の鉄則なのかもしれないが、ゆずの村にきたばかりの私は農家さんにご迷惑をかけたつもこの冬、ゆずの木を集めに集めた。ゆずの木を使って何か木工芸品を作りたいかったのだ。実と同様ゆずの木の肌は黄色く、目はきめこまかくて肌ざわりが良い。適度に硬くしなりもあるので、まずはお箸やスプーンなどのカトラリーを作り始めた。今は細々と人づてに売っているが、いずれは馬路村の定番お土産になるようなものを作りたい。

集落活動センターやなせを設立しました



集落活動センター設立までの取り組み

平成29年度から集落活動センター設立に向けたしくみづくりを魚梁瀬地区、村、県で検討してきました。平成30年5月に開催した第1回魚梁瀬地区集落活動センター設立準備会の中で、集落活動センター立ち上げに向けた話し合いを進めていくことが決定しました。その後、継続的に設立準備会を開催し、魚梁瀬地区の将来や課題解決のため、これからの方向性について話し合いを進めてきました。また、第3回目設立準備会からは、集落活動センター推進アドバイザーの坂本誠氏を迎え、魚梁瀬の現状や10年後の人口ビジョン等をふまえ、課題についてテーマを決めて少人数のワークショップ形式で会議を重ねました。会議では若い世代から積極的に意見が出され、その意見をもとに活動目的を「新しく人を呼び込むこと」と決定しました。

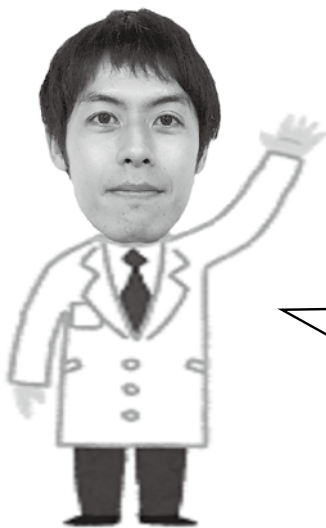
5回の準備会を経て、平成31年1月9日に集落活動センター設立の総意が開議され、魚梁瀬地区住民の総意を得て、集落活動センターやなせの設立が決定。そして4つの部会（事業・住民福祉・観光・若者）を設け、具体的な事業に取り組んでいくこととなりました。

また、2月2・3日には集落活動センターやなせの役員等で、先進地視察（津野町・梶原町）に行きました。集落活動センター「はつせ」では、キムチ作りやレストラン、チムチルバン（韓国式低温サウナ）等を、集落活動センターゆずはら西では、ジビエ事業を、集落活動センター「奥四万十の郷」では、農家レストラン等の取り組みを視察してきました。視察先では集落が一体となり、新規事業を立ち上げ、行政とも連携をとりながら活動している実態をお聞きし、魚梁瀬では何ができるかを改めて考える良い機会となりました。

その後、4部会がそれぞれ部会を開催し、今後の活動計画について話し合いました。また、3月28日には、臨時総会が開催され、各部長の選任や、事業計画等を決議し、来年度から開発センターを拠点とし、本格的に活動していきます。

○集落活動センターとは

地域住民が主体となっており、旧小学校や集会所等を拠点に、地域外の人材等を活用しながら、近隣の集落との連携を図り、産業、生活、福祉、防災などの活動について、それぞれの地域の課題やニーズに応じて総合的に地域ぐるみで取り組む仕組み

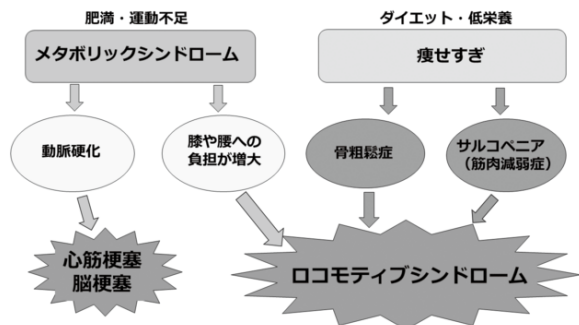


Dr.中川の 木の香る診察室から



今回はロコモシリーズの最終回として食生活でのロコモ対策についてお話ししたいと思います。

ロコモティブシンドロームにならないためには、食事による栄養はとても大切です。肥満になると体重が増えた分、腰や膝に負担がかかりロコモの原因になります。しかし、ダイエットや食欲不振で栄養が不足すると、骨や筋肉の量が減ってロコモになってしまいます。特に高齢者の低栄養でやせた状態「サルコペニア；筋肉減弱症」や高齢女性に多い「骨粗しょう症」には注意しましょう。



○「骨」を強くする食事

骨は常に古いものから壊されては新しい骨が生まれ変わっているためその材料が必要です。材料が不足すると骨がスカスカな「骨粗しょう症」になり、骨折しやすくなります。骨を作る材料で最も大事なものはカルシウムですが、日本人の多くが不足しています。

おすすめの食材



またビタミンDやビタミンK、たんぱく質も大事です。ビタミンDは腸でのカルシウムの吸収を高める働きがあり、ビタミンKは骨の形成や骨質の維持に働いています。またカルシウムの吸収を妨げる塩分やリン酸塩、カフェインのとりすぎにも注意しましょう。加工食品の食品添加物の中にはリン酸塩が多く含まれているものがあり、過剰にとるとカルシウムの吸収を妨げ、食塩やカフェインはとりすぎるとカルシウムの尿への排出を促す作用があります。

おすすめの食材

【ビタミンD】



【ビタミンK】



○「筋肉」を強くする食事

せっかく運動をしても、食事をきちんととらずエネルギーが不足すると、やせて筋肉が減ってしまいます。筋肉の量を増やし、筋力を高めるためには骨と同様に材料が必要です。最も重要な栄養素はたんぱく質ですが、エネルギー源となる炭水化物や脂質をしっかりとっておくことも大切です。たんぱく質を多く含む食品としては、肉、魚、卵、乳製品、大豆製品があります。

「骨」、「筋肉」を維持するには栄養バランスのいい食事が大切です。主食のごはん・パン・麺、主菜の肉・魚・卵・豆腐、副菜の野菜・キノコ、これらを3つの器にそろえて食べることが大事です。1日3回の食事、特に朝食もしっかりとりましょう。

以上、1年かけてロコモについてお話をさせていただきました。

そして、私はまた異動により皆さんとお別れることとなりました。3年前と今年度との2年間、皆さまと楽しく村での生活を過ごさせていただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。最後に、健康についての格言をご紹介します。

「Life is motion (生きることは動くこと)」、「運動をする時間がないと言う人は、やがて病気のために時間を失うことになる」という言葉があります。食事と運動は生きる上でとても大切です。皆さんも日常生活の自己管理を心がけ、健康寿命を延ばし、大切な人達との時間を多く過ごし、実り豊かな人生を送ってください。では、みなさんお元気で。

お知らせ

国民健康保険(国保)の手続き・届け出について

国保は、病気やけがに備えて加入者が保険税を出し合い、医療にかかる費用に充てる助け合いの制度です。職場の健康保険、国保組合、後期高齢者医療制度等に加入している人や生活保護を受けている人を除く、全ての方が国保に加入する必要があります。

国保への加入や脱退は届け出が必要です！

- ・職場の健康保険をやめて国保に加入される方
- ・職場の健康保険に入って国保から脱退される方など

14日以内に馬路村役場健康福祉課まで届け出をしてください。

【お問い合わせ先】

馬路村役場 健康福祉課 ☎ (8) 44-2112

スポーツ安全保険

文化活動も
加入出来ます

対象となる事故

団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間

2019年4月1日の午前0時から2020年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会 高知県支部

(公財) 高知県スポーツ協会内

〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52
高知県庁西庁舎1階

TEL

088-820-1755

電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<https://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

スポーツ安全保険

検索

インターネットからも加入受付
を行っております。詳しくは、
ホームページをご覧ください。



携帯電話から
資料請求ができます。

役場健康福祉課から10連休における医療体制のお知らせ

5月1日が天皇の即位の日として祝日とされたことから、4月27日から5月6日の期間中は、多くの医療機関が休診となることが予想されます。

村民の皆さまには、この期間中、救急医療を必要とされる方が円滑に受診できるよう救急医療の適正受診にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

○期間中は、いつも飲んでいるお薬を切らさないように、確認しておきましょう。

○事前にかかりつけ医を受診するなどして、体調管理に努めましょう。

※受診可能な医療機関を探す場合

こうち医療ネット(<http://www.kochi-iryo.net/>)

救急医療情報センター(電話088-825-1299)

※夜間(夜8時から深夜1時まで)のお子さんの急病

こうちこども救急ダイヤル(# 8000 または088-873-3090)

4月・5月 むらの行事予定



4 月		
1	月	
2	火	有害物収集
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	馬路村観光開き・魚梁瀬桜まつり（魚梁瀬丸山公園）
7	日	高知県議会議員選挙投票日
8	月	村内4校新式・始業式・入学式
9	火	リサイクル収集
10	水	乳児健診（奈半利町民会館） 魚梁瀬小中学校PTA総会（魚梁瀬多目的施設）
11	木	
12	金	古紙収集（魚梁瀬） 人権相談所（馬路村役場）10:00～15:00 行政相談所（馬路村役場）10:00～12:00
13	土	職域ソフトボール大会
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	馬路地区PTA総会 リサイクル収集
24	水	春の遠足（馬路小学校） 1歳6カ月児健診（奈半利町民会館） 魚梁瀬地区PTA総会（魚梁瀬多目的施設） 高知県立移動図書館（就業改善センター）10:40～11:40
25	木	
26	金	古紙収集（馬路）
27	土	参観日（馬路小・中学校）
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	退位の日

5 月		
1	水	即位の日
2	木	国民の祝日
3	金	中学春季卓球大会（～4日） 憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	子どもの日
6	月	振替休日
7	火	有害物収集
8	水	乳児健診（奈半利町保健センター） 母の日バラ風呂（馬路温泉）
9	木	特定健診・健康診査受付開始（馬路診療所）～2月27日まで
10	金	古紙収集（魚梁瀬）
11	土	中芸地区夏季体育大会
12	日	
13	月	
14	火	第33回馬路地区スカッシュバレーボール大会（～15日） リサイクル収集
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	胃がん（バリウム）検診（馬路診療所）受付8:30～10:00
22	水	1歳6カ月児健診・3歳児健診（奈半利町保健センター） 馬路・魚梁瀬小学校合同修学旅行（～24日）
23	木	
24	金	古紙収集（馬路）
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	人権参観日（馬路小・中学校） リサイクル収集
29	水	
30	木	
31	金	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	0	0	0	0	0	7	0	7	877
3 月	2	12	0	14	4	17	0	21	870

馬 路 706人、332世帯
魚梁瀬 164人、87世帯
（外国人含む）

馬路村特別村民 11,281人
（3月31日現在）



村内あちらこちら



2月3日 杉の子発表会（魚梁瀬小・中学校）



2月16日 生活発表会（馬路保育所）



3月1日 お別れ遠足（魚梁瀬小学校）



3月13日 親子スポーツ教室（馬路体育館）



3月31日 集落活動センターやなせ開所式

村のできごと

2月

- 1 日 豆まき（魚梁瀬保育所）
- 3 日 杉の子発表会（魚梁瀬小・中学校）
- 8 日 馬路小学校学習発表会（就業改善センター）
- 16日 生活発表会（馬路保育所）
- 17日 第36回中芸地区子ども駅伝競走大会（田野町）
- 28日 やなせのひなまつり（～3月3日）（魚梁瀬丸山公園）
- 28日 お別れ遠足（馬路小学校）

3月

- 1 日 生活発表会（魚梁瀬保育所）
お別れ遠足（魚梁瀬小学校）
- 9 日 馬路中学校卒業式（馬路体育館）
- 10日 魚梁瀬小・中学校卒業式（魚梁瀬小・中学校体育館）
- 13日 親子スポーツ教室（馬路体育館）
- 19日 馬路小学校卒業式（就業改善センター）
- 22日 村内4校修了式・離任式
- 23日 馬路保育所卒園式
- 25日 庄屋祭・鬼門堂祭・村表彰
- 26日 魚梁瀬保育所卒園式
- 29日 高知県議会議員選挙告示日
- 31日 集落活動センターやなせ開所式

編集後記

「平成最後」というフレーズをよくニュースで聞きますが、広報うまじも平成最後の発行となりました。平成を振り返ると、芸能界・スポーツ界の引退が多かったように感じます。皆さんは、どのように感じましたか？

願います。

次の時代も馬路村にとってより飛躍する時代となるように

(H)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷